

注:本年10月から、青森県保健所が新しく稼動しましたが、システムの都合上、10月までの青森市分は東地方保健所管内分に含まれます。

第49週の発生動向(2006/12/4~2006/12/10)

1. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、むつ保健所管内で新たに**警報**が出されました。
2. 水痘については、弘前保健所管内で新たに**注意報**が出されました。
3. 流行性耳下腺炎については、東地方保健所管内において、第45週から**警報**が継続しています。上十三保健所管内では、第48週から**注意報**が継続しています。

第49週五類感染症定点把握

保健所名 疾患番号・疾患名	東地方		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森市		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ									1	0.11					1	0.02	0
(60) 咽頭結膜熱					11	4.22					4	1.00			15	0.36	-2
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	1.00	15	1.67	15	1.67			12	2.00	21	5.25	22	2.75	86	2.05	15
(62) 感染性胃腸炎	18	18.00	176	19.56	45	5.00	87	17.40	76	12.67	55	13.75	128	16.00	585	13.93	103
(63) 水痘	3	3.00	47	5.22	5	0.56	1	0.20	6	1.00	7	1.75	8	1.00	77	1.83	5
(64) 手足口病									15	2.50					15	0.36	7
(65) 伝染性紅斑									2	0.33	2	0.50			4	0.10	-6
(66) 突発性発しん			3	0.33	2	0.22	1	0.20	3	0.50	1	0.25	1	0.13	11	0.26	-4
(67) 百日咳																	0
(68) 風しん																	0
(69) ヘルパンギーナ																	0
(70) 麻しん(成人を除く)																	0
(71) 流行性耳下腺炎	12	12.00	23	2.56	17	1.89	2	0.40	18	3.00	11	2.75	18	2.25	101	2.40	-10
(73) 急性出血性結膜炎																	0
(74) 流行性角結膜炎			8	2.67	5	2.50	2	2.00							15	1.36	-2
(59) RSウイルス感染症			1	0.11									2	0.25	3	0.07	3
(82) マイコプラズマ肺炎					4	4.00					1	1.00			5	0.83	-2

保健所名	定点数			
	インフルエンザ (内科+小児科)	小児科	内科	眼科 基幹
東地方	2	1	1	0
弘前	15	9	6	3
八戸	14	9	5	2
五所川原	7	5	2	1
上十三	9	6	3	2
むつ	6	4	2	1
青森市	12	8	4	2
合計	65	42	23	11

■は警報 ■は注意報 「空欄」:患者発生数0

表 以外の感染症法対象疾患 (18年計には、今回届出された人数を含む)

(29) つつが虫病(四類全数把握疾患)

八戸保健所管内:1人

(18年計 26人)

感染症の窓

感染性胃腸炎 (続々報)

全国と同様に、県内においても、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が急増しています(左図)。

感染予防 吐物、便などを処理するときには、使い捨て手袋及びエプロン、マスク等を使用してください。また、素早く対応するため、集団で生活をする施設等では、決まった場所に管理しておくことが大切です。

消毒剤としては、塩素系の漂白剤であるキッチンハイター等(塩素濃度5~6%とされている。)を使用してください。

汚染したと思われるドアノブ、電話などの消毒は、水およそ5リットルに、ハイターをキャップで約2杯(0.05%=500ppm)入れたもので行ってください。

図 青森県における保健所管内別報告数(第49週まで)

便や吐物などにより汚染したオムツ等は、水およそ5リットルに、キャップ約4杯(0.1%=1000ppm)を入れ、約30分浸した後に洗濯し、**床、トイレ**等はこの液を含んだペーパータオル等で拭き取ってください。
まな板、調理器具などは、水およそ5リットルに、キャップ約4杯(0.1%=1000ppm)を入れた後に、約30分浸した後、水洗いし、塩素系の消毒薬が使用できないものについては煮沸消毒してください。
手洗いは、石けんを用い、指先や爪の間、指の間、手首や手のしわまで、**こすり洗い**し、**十分な流水**で洗い流し、**タオルは個人用のもの**又は、**使い捨てペーパー**を使用することが重要です。

関連情報: 保健衛生課 ノロウイルスによる感染性胃腸炎にご用心 <http://www5.pref.aomori.lg.jp/hoken/9207/cpub.html>